

## ニコン光・精密フロンティア寄付研究部門主催シンポジウム 「みる」技術の未来 の開催

2024年10月24日（木）14時より本所An棟2階コンベンションホールにおいて、ニコン光・精密フロンティア寄付研究部門主催のシンポジウム「みる」技術の未来”を開催しました。2023年4月に新設された本部門では、光学教育を通して次世代の人材育成に取り組むとともに、光・精密技術に立脚しつつ中長期的な未来の価値につながる研究テーマの創出に取り組んでいます。

はじめに、本所年吉洋所長からの挨拶、本所菅谷綾子客員教授より本部門の活動紹介がありました。続いて、自然科学研究機構共創戦略統括本部の小泉周特任教授より「網膜はモノをどう見ているのか？超並列視

覚情報処理の仕組み」、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社の唯野隆一氏より「イメージセンサーの現状とそれを活用した信号処理技術」、株式会社エクスピジョンの山本哲也代表取締役社長より「ビジョンシステムの変化と高速画像処理の役割」を講演いただきました。

当日は、学内外から110名を超える参加があり、活発な質疑応答がなされ、「みる」技術の未来について、参加者とともに議論する貴重な機会となりました。

（ニコン光・精密フロンティア寄付研究部門  
教授 芦原聰）

